

第31回富山県入札監視委員会の審議の概要

開催日及び場所	平成31年2月5日（火） 県庁4階大会議室		
委員 (委員数：5) (出席数：5)	委員長 中村和之（富山大学経済学部教授） 委員 伊藤始（富山県立大学工学部教授） 委員 大石貴之（弁護士） 委員 彼谷環（富山国際大学子ども育成学部教授） 委員 前田陽子（税理士）		
次 第	1 開会 2 入札・契約手続の運用状況の報告 ① 富山県の入札・契約制度について ② 平成30年度上半期の入札・契約方式別発注工事の状況について ③ 平成30年度上半期の一位不動入札、落札率100%入札、一者入札、入札方式別落札率及び総合評価方式の試行結果について ④ 平成30年度上半期の低入札価格調査制度対象工事の状況、最低制限価格制度対象工事の状況及び指名停止の運用状況等について 3 審議工事の抽出結果の報告 4 抽出事案の審議 5 審議結果の報告 6 閉会		
審議対象期間	平成30年度上半期（同時期に請負契約を締結した工事）		
抽出事案	10件（審議対象工事総件数：940件）		
一般競争入札	3億円以上	1件	（事案1） 主要地方道高岡環状線道路改築橋梁上部工（3-2）
	1億円以上	1件	（事案2） 富山県薬事総合研究開発センター薬用植物指導センター新築
	2千万円以上	3件	（事案3） 宮崎海岸海岸総合交付金潜堤ブロック製作据付工 （事案4） 富山空港県単独空港整備灯器整備作業機器更新 （事案5） ほ場整備 上条中部地区 第1工区ほ場整備
指名競争入札	4件	（事案6） 早月川外河川総合交付金河川情報システム雨量局・水位局改修 （事案7） 伏木富山港（新湊地区）港湾総合交付金航路護岸西転落防止柵 （事案8） 県単自治山「東山」山腹 （事案9） 立山温泉地域地熱資源開発 ヒートホール埋坑	
随意契約	1件	（事案10） 一般国道156号県単独道路維持修繕土砂撤去	
委員からの意見及び質問並びに当該質問に対する回答	意見・質問	回 答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会としての意見	平成30年度上半期における建設工事に係る入札・契約については、概ね適正に行われている。		

別 紙

意見・質問	回 答
<p>○事案1の工事について、入札参加資格の条件として工場を有している必要がある理由は。</p>	<p>製作から架設までを一括で行う必要があり、工場を有しているという条件が必要である。</p>
<p>○事案2の工事について、事案2の工事について、総合評価で地域性を導入している理由は。</p>	<p>品質確保の観点から、地域状況に精通している業者について、良好な施工が期待できるため評価を行うものである。</p>
<p>○事案3の工事について、入札参加資格で海上工事の実績を求めている理由は。</p>	<p>気象に左右されることから工事の難易度が高く、実績のある能力の高い業者でないと施工が難しいため。</p>
<p>○事案5の工事について、1者入札となったが、発注時期を調整することはあるのか。</p>	<p>中止・不調が生じた場合は、発注時期について考慮している。</p>
<p>○事案8の工事について、指名業者の選定について、どのように勘案したのか。</p>	<p>工事箇所に近い方が効率的であるため、工事箇所からの距離を優先するとともに、施工実績を考慮して業者の選定を行っている。</p>
<p>○事案10の工事について、緊急を要する工事のため、施工業者は協定に基づき富山県建設業協会の推薦を受けるということであるが、等級、施工能力や工事成績等については考慮しているのか。</p>	<p>考慮している。仮に、施工能力等に問題がある可能性があれば再協議する。</p>